政策企画課

認知症への理解を深める

世界アルツハイマー月間

国際アルツハイマー病協会は世界保健機関（ＷＨＯ）と共同で、毎年９月21日を「世界アルツハイマーデー」と定めており、この日を中心に、世界中で啓発活動が行われています。

日本でも、認知症についての関心と理解を深めることを目的とし、９月21日が「認知症の日」、９月が「認知症月間」と定められており、本市では、９月の期間中、公用車へステッカーを貼付し、図書館・図書分館で認知症特設コーナーを設営しました。

また、８月24日から９月15日は東城支所、９月19日から25日は市役所本庁舎で啓発のぼりやパネルを設置し、来庁者へ当事者の声を紹介するなど、認知症への理解を深めるための啓発活動を行いました。

来庁者は「認知症は誰でもなり得る病気。自分事として、もっとみんなに関心を持ってほしい」と話しました。



設営した特設コーナー

高齢者福祉課

満100歳おめでとうございます！

市長が長寿者を表敬訪問

９月18日と30日、八谷市長が満１００歳を迎える人を祝福するため、市内の対象者を表敬訪問し、敬老祝い金とお祝い状を手渡しました。

敬老祝金を贈呈する対象者は、大正15年４月１日から昭和２年３月31日生まれで、市内では38人です。

今回は、訪問を希望した堤弘子（つつみひろこ）さん、才木幸枝（さいきゆきえ）さん、田中睦子（たなかむつこ）さん、友保稠（ともやすしげ）さん、板羽（いたば）ユキエさん、中田（なかた）セツコさんの６人を表敬訪問し、併せて内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の銀杯も伝達しました。

訪問を受けた田中さんは「長生きの秘訣は何でも食べること、よく話すこと。デイサービスで体操をしたり、短歌の会で歌を詠んだり、とても楽しい」と笑顔で話しました。

本年度、市内で満１００歳以上となる高齢者は１１７人（男性17人、女性１００人）、市内最高齢者は男女とも１０５歳となっています。（９月１日時点）


堤弘子さん


才木幸枝さん


田中睦子さん


友保稠さん


中田セツコさん

政策企画課

「現地決済型ふるさと応援納税」を導入！

庄原市ふるさと応援寄附金

▼ホームページ

庄原市ふるさと応援寄附金の増額を目指し、「現地決済型ふるさと応援納税」を新たに導入します。この取り組みの一環として、９月15日と17日に、加盟店の拡大に向けた事業者説明会を開催しました。

当日は、本市の飲食店や宿泊施設などの事業者10店舗が参加し、本制度の仕組みや導入のメリットについて説明を受けました。参加者からは、地域の活性化につながる仕組みとして期待する声が寄せられました。

今後も加盟店を募集し、地域の魅力を発信するとともに、庄原市ふるさと応援寄附金の増額につなげていきます。導入に興味のある事業者の皆さんは、ぜひお気軽にお問い合わせください。

※現地決済型ふるさと応援納税は、旅行や出張などで本市を訪れた際、スマートフォンなどからその場でふるさと納税として寄附を行い、返礼品として受け取った電子クーポンを、加盟店での支払いに利用できる仕組みです。



寄附の流れイメージ

政策企画課

地域の困りごとを相談できる窓口を開設

二地域居住者層向け相談窓口 グランドオープン

市や広島みどり信用金庫、庄原商工会議所などで構成するコンソーシアムは、教育目的の二地域居住者を対象に、住まいや仕事に関する相談支援、地域企業とのマッチングなどを行い、その専門スキルを生かした産業活性化や地域定着を推進する事業を行っています。

10月20日、備後庄原駅舎内の地域交流室を活用し、空き家や移住、観光や交通案内などのさまざまな相談に対応する窓口をオープンしました。

コンソーシアムの代表を務める広島みどり信用金庫の小林（こばやし）明宗（あきむね）理事長は「空き家相談やジョブマッチングなど、地域課題に対応した窓口が街の玄関口にできた。地元の人も気軽に立ち寄ってほしい」と話しました。

相談窓口の開設期間
令和９年３月12日㈮まで
10時～16時
定休日：月・火曜、祝日、年末年始（12月28日～１月７日）



オープンした
相談窓口「庄原（しょうばら）&」

子育て応援課

親子で楽しむ こどもまつり

第23回こどもまつり

10月４日、国営備北丘陵公園北入口エリア・里山の駅庄原ふらりで「第23回こどもまつり」を開催し、約１４００人が来場しました。

当日は、高校生による手作りかるた大会をはじめとしたさまざまな遊びや、子育てネットワークの推進を図るために参加した市内20団体のそれぞれが企画した、読み語り、パトカー・消防車・バスの乗車体験、飲食ブースなど、多彩なコーナーが設けられ、会場はたくさんの親子連れでにぎわいました。

子どもたちは、普段なかなかできない乗車体験や遊びなどを通じて、思い思いにイベントを楽しんでいました。

親子で参加した人は「手作りおもちゃをはじめとした遊べるコーナーがたくさんあり、子どもたちが楽しそうで良かった。親子で楽しい時間を過ごすことができ、良い思い出になった」と話しました。


楽しいひとときを過ごす来場者



絵本の読み語りを楽しむ子どもたち